

若者が楽しく体験できる岡山城下町を創造するラボ ～岡山城下山陽道物語イベントの企画・運営～

ラボの課題

400年以上前の宇喜多直家秀家親子が行ったまちづくりをきっかけに発展を遂げた岡山の再発見を通じて、若者が参加したくなるような岡山城下町の魅力再発見イベントを企画・運営する。

イベント予定 令和4年10月29日、30日の両日 岡山表町商店街にて
春学期の活動報告

【企画内容】

私たちのチームはクイズラリーとスタンプラリーを融合させたイベントを企画しています。

親子をターゲットとし、表町商店街を舞台に商店街内に散りばめられたクイズを解くことで、子供たちに岡山の歴史に触れてもらう。ということを目指にした企画です。また、スタンプラリーではモザイクラリー形式を採用することで、参加賞や景品だけでなくスタンプラリーそのものに価値をつける。ということを狙いとしています。

流れとしては

- ①台紙をもって商店街をめぐる
 - ②各チェックポイントをめぐりクイズを解く
 - ③クイズを解いてスタンプ台紙を完成させる
 - ④帰りにガラポンを引いて景品をもらう
- という流れです。

例題（大人用）

次の問題文を読み解き、1. 2. 3の中から答えを選びなさい。

o k Δ y Δ m Δ j o w o t s u k u t t Δ n o h Δ d Δ r e ?

1. 宇喜多秀家



2. 宇喜多直家



3. 池田忠雄



今後の計画・目標

今後、計画の細部をより明確に運営側と共有するために、岡山商工会議所とのミーティングを行います。
このイベントを通じて若者の皆さんが岡山の歴史に興味を持ってくれる第一歩になればいいなと考えています。



担当教員：本下真次、鷲見哲男

ポスター制作： 片山貴大、金子朝飛、齊藤弘夢、佐藤遥香、諏訪隆也、武本大和、福本祐己

若者が楽しく体験できる岡山城下町を創造するラボ ～岡山城下山陽道物語イベントの企画・運営～

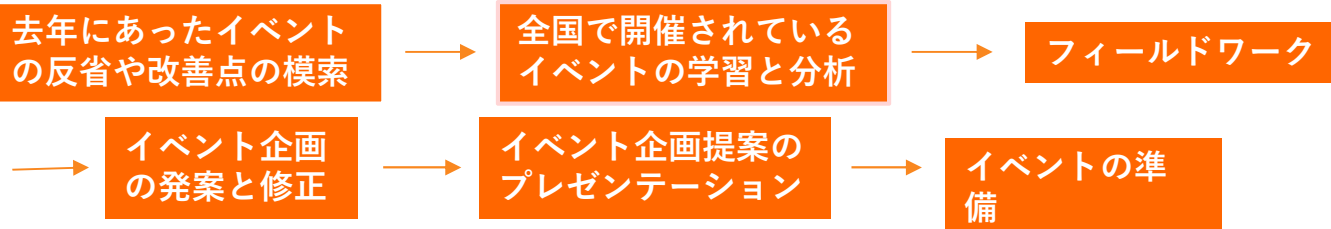
ラボの課題

400年以上前の宇喜多直家秀家親子が行ったまちづくりをきっかけに発展を遂げた岡山
の再発見を通じて、若者が参加したくなるような岡山城下町の魅力再発見イベントを企
画・運営する。

イベント予定 令和4年10月29日、30日の両日 岡山表町商店街にて

春学期の活動報告

イベント企画から準備に至るまで



最初にイベントに対しての基礎知識を身につけ、その後企画として発案されたものに修正を重ねること
で、改善点はまだまだ多いものの企画が採択されるに至った。

イベント企画の概要

- ・ 演舞パフォーマンス
- ・ ファッションショー
- ・ うら化粧体験
- ・ うらじゃ衣装体験

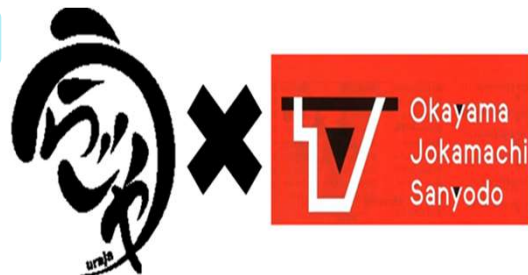


上記の4つが主な企画の概要となる。岡山県の伝統的な音頭であるうらじゃを知らない
人でも演舞を見るだけでなく、**全身でうらじゃを体験・体感してほしい**という思いがあっ
た。そのため、演舞パフォーマンスなどに加えて、うらじゃで使われる化粧や衣装の体験
という企画が生まれた。

このイベントのコンセプトは「商店街に人を集めるため」であり、ターゲットは「商店
街近くに賑やかなことが好きな若者」だ。そのため、「**若者を商店街に集める**」こと
に非常に長けており、ラボの課題に合ったものとなっている。

今後の計画・目標

イベント開催に向けて、当日の詳細なシミュレーションを考え、それを実現可能にすることと、イベント開催
時に岡山県の伝統的な音頭であるうらじゃを知る人も知
らない人も存分に全身で楽しんでもらうことです。



担当教員：本下真次、鷲見哲男
ポスター制作： 赤木芳 朝倉快成 石井滉大 田中英貴

若者が楽しく体験できる岡山城下町を創造するラボ ～岡山城下山陽道物語イベントの企画・運営～

ラボの課題

400年以上前の宇喜多直家秀家親子が行ったまちづくりをきっかけに発展を遂げた岡山の再発見を通じて、若者が参加したくなるような岡山城下町の魅力再発見イベントを企画・運営する。

イベント予定 令和4年10月29日、30日の両日 岡山表町商店街にて
春学期の活動報告

<企画の流れ>

去年のイベント
成果振り返り

フィールド
ワーク

企画検討
提案

<企画内容>

COCHAEさん協力・妖怪おりがみワークショップを企画しています。
(COCHAEさんは岡山を拠点に活動しているデザインユニット)

子供(またその親御さん)がターゲット。岡山にちなんだ妖怪や、かぼちゃなどハロウィンを意識したキャラクターの折り紙を実際に折っていただくワークショップを行う。

- ★上記の通り折り紙ワークショップ
- ★COCHAEさんのグッズの物販
- ★COCHAEさんによる講演会
- ★ウェルカムボード設置



今後の計画・目標

私たちは子供が楽しめ、また岡山にちなんだ知識を少しでも得られるような活動となっており、「見て聞いて作って」という体験を通じた余韻の残るイベントを目指しています。



担当教員：鷲見哲男、本下真次
ポスター制作：赤沢日菜、河合孝太、杉本穂乃香、藤井大暉